研究課題名

「　　Up to Seven criteria はIntermediate stage HCCの予後予測に有用である　」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H29中倫小第92号）

研究実施についてのお知らせ

　県立中部病院消化器内科では、Up to Seven criteria はIntermediate stage HCCの予後予測に有用であるか の研究　を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年2月21日

【研究課題名】

Up to Seven criteria はIntermediate stage HCCの予後予測に有用であるか

【研究期間】

2000年1月から2017年1月まで

【調査対象】

2000年1月から2017年１月において当院にて肝細胞癌と診断された277例のうちBCLC病期分類においてIntermediate stage(Class B)と診断された49例、Advanced stage(ClassC) 57例.

【研究目的・意義】

　Intermediate Stag肝癌の中で、特にどどの症例にTACEが有効なのかという結果が得られれば、当院における肝癌診療の大きな臨床指針の一つとなる。

　【研究の方法】

単施設　後ろ向き研究

【個人情報の取扱い】

個人名、イニシャルともに公表せず。

【研究機関】

県立中部病院

【本研究に関する問い合わせ先】

消化器内科　山田　航希

住所:沖縄県うるま市字宮里281番地

電話番号(内線番号):098-973-4111(2095)